



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 株式会社島精機製作所

上場取引所

東

コード番号 6222

URL <https://www.shimaseiki.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 島 三博

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長

(氏名) 北川 尚作

(TEL) 073-471-0511

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	24,261	11.0	△1,061	—	504	—	392	—
2025年3月期第3四半期	21,863	△16.8	△9,793	—	△9,520	—	△11,281	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 4,882百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △8,995百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	11.56	11.56
2025年3月期第3四半期	△326.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	109,248	81,611	74.7
2025年3月期	99,405	77,740	78.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 81,567百万円 2025年3月期 77,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2026年3月期	—	10.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	33,000	1.5	△1,300	—	200	—	1,300	38.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	34,800,000株	2025年3月期	35,800,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	871,534株	2025年3月期	1,281,734株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	33,961,775株	2025年3月期3Q	34,517,708株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における経済の動向は、わが国においては雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に景気は緩やかに回復基調にある一方、米国の通商政策の動向、中国経済の減速、ウクライナおよび中東情勢に伴う地政学的リスクの高まりなど、世界経済は依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中、当社グループは新中期経営計画「Ever Onward 2026」（2024年度から2026年度）の2年目となる当第3四半期連結累計期間におきまして、「経営基盤の再構築」「ソリューションビジネスの確立」「横編機事業の再生」「自動裁断機事業の拡大」という4つの取組みを重点施策として、サステナブルなものづくりを支援する製品・サービスの提案活動を世界各地の顧客、業界に向けて展開しました。10月にシンガポールで開催されたアジア最大の繊維機械展「ITMA ASIA+CITME 2025」では、最新のホールガーメント横編機や高付加価値な成型機、コストパフォーマンスモデルの成型機を出展し、新たな市場・業界への訴求力向上を図るとともに、事業展開のさらなる拡大に向けた取組みを推進しました。

当社のコア・ビジネスである横編機事業の状況は、アジア地域では、先進国向けニット製品の生産拠点であるバングラデシュにおいて、2024年7月の大規模な反政府デモによる混乱の平常化にともない受注は回復基調となり、生産効率の高い「N. SVR®」や「N. SSR®」の販売台数が前期に比べて増加しました。また中国市場においても、香港系大手顧客による設備更新需要が堅調に推移し、売上拡大につながりました。欧州では、付加価値の高い商品開発を得意とするイタリア市場において、主に高級ブランドおよびそのサプライヤーを中心に景気回復の兆候が見られ、ホールガーメント横編機、成型機ともに販売台数が増加しました。これらの結果、横編機事業全体の売上高は173億59百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

デザインシステム関連事業においては、国内外のファッション関連教育機関を中心に、SDS®-ONE APEX ソフトウェアのサブスクリプションサービスである「APEX Fi z®」のライセンス契約数が増加しましたが、自動裁断機「P-CAM®」については販売台数が減少しました。この結果、デザインシステム関連事業全体の売上高は19億99百万円（前年同期比8.2%減）となりました。

手袋靴下編機事業は、売上高は4億17百万円（前年同期比26.5%減）と低調に推移しました。その他事業につきましては、売上高は44億85百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間全体の売上高は242億61百万円（前年同期比11.0%増）となりました。利益面におきましては、売上高増加に伴う利益増加に加えて、前年同期は多額の棚卸資産評価損や貸倒引当金繰入額を計上したこともあり、営業損失は改善し10億61百万円（前年同期は営業損失97億93百万円）となりました。経常利益は為替差益7億4百万円の計上などにより5億4百万円（前年同期は経常損失95億20百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億92百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失112億81百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は現金及び預金、売上債権の増加などで前連結会計年度末に比べ98億42百万円増加し、1,092億48百万円となりました。負債合計は長期借入金増加などで前連結会計年度末に比べ59億70百万円増加し、276億36百万円となりました。また自己資本の額は、815億67百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて3.5ポイント低下し74.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2025年5月9日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想数値を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正および投資有価証券売却に伴う特別利益の計上見込みに関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,129	19,482
受取手形及び売掛金	35,341	36,301
商品及び製品	12,428	13,014
仕掛品	858	865
原材料及び貯蔵品	11,695	12,016
その他	1,364	1,509
貸倒引当金	△1,612	△1,344
流動資産合計	74,205	81,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,709	5,460
土地	6,397	6,351
その他（純額）	2,078	2,253
有形固定資産合計	14,186	14,064
無形固定資産	78	124
投資その他の資産		
投資有価証券	6,115	7,955
破産更生債権等	11,335	11,447
退職給付に係る資産	1,225	1,208
繰延税金資産	303	280
その他	1,425	1,733
貸倒引当金	△9,468	△9,411
投資その他の資産合計	10,936	13,214
固定資産合計	25,200	27,403
資産合計	99,405	109,248

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,475	1,573
電子記録債務	587	553
短期借入金	8,800	6,000
1年内返済予定の長期借入金	—	3,332
リース債務	511	355
未払法人税等	206	142
契約負債	1,536	1,604
賞与引当金	1,135	276
製品保証引当金	292	103
債務保証損失引当金	38	32
その他	3,047	2,857
流動負債合計	17,632	16,831
固定負債		
長期借入金	—	6,667
長期末払金	44	44
リース債務	670	547
繰延税金負債	1,081	1,362
退職給付に係る負債	2,016	1,965
その他	220	216
固定負債合計	4,032	10,804
負債合計	21,665	27,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	23,420	21,724
利益剰余金	31,615	30,635
自己株式	△3,912	△1,852
株主資本合計	65,983	65,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,542	4,086
土地再評価差額金	33	27
為替換算調整勘定	9,781	12,666
退職給付に係る調整累計額	△638	△580
その他の包括利益累計額合計	11,718	16,200
新株予約権	13	14
非支配株主持分	25	30
純資産合計	77,740	81,611
負債純資産合計	99,405	109,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	21,863	24,261
売上原価	15,344	15,211
売上総利益	6,519	9,050
販売費及び一般管理費	16,312	10,112
営業損失(△)	△9,793	△1,061
営業外収益		
受取利息	537	573
受取配当金	214	283
為替差益	—	704
その他	164	210
営業外収益合計	916	1,771
営業外費用		
支払利息	28	130
為替差損	585	—
固定資産賃貸費用	20	9
貸倒引当金繰入額	1	39
自己株式取得費用	—	10
その他	8	16
営業外費用合計	644	205
経常利益又は経常損失(△)	△9,520	504
特別利益		
固定資産売却益	—	91
特別利益合計	—	91
特別損失		
固定資産除売却損	50	—
減損損失	1,247	—
特別損失合計	1,298	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△10,818	595
法人税、住民税及び事業税	126	206
法人税等調整額	333	△5
法人税等合計	459	200
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,278	394
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	2
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,281	392

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△11,278	394
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	716	1,544
為替換算調整勘定	1,485	2,885
退職給付に係る調整額	82	57
その他の包括利益合計	2,283	4,487
四半期包括利益	△8,995	4,882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,997	4,880
非支配株主に係る四半期包括利益	2	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

海外連結子会社は、税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	14,765	2,179	567	17,513	4,133	21,647
一定の期間にわたり移転 されるサービス	—	—	—	—	216	216
顧客との契約から生じる 収益	14,765	2,179	567	17,513	4,350	21,863
外部顧客への売上高	14,765	2,179	567	17,513	4,350	21,863
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,765	2,179	567	17,513	4,350	21,863
セグメント利益又は 損失(△)	△4,511	140	△6	△4,377	△428	△4,805

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△4,377
「その他」の区分の損失	△428
全社費用(注)	△4,987
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△9,793

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	17,359	1,999	417	19,776	4,254	24,031
一定の期間にわたり移転 されるサービス	—	—	—	—	230	230
顧客との契約から生じる 収益	17,359	1,999	417	19,776	4,485	24,261
外部顧客への売上高	17,359	1,999	417	19,776	4,485	24,261
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	17,359	1,999	417	19,776	4,485	24,261
セグメント利益	2,184	386	73	2,643	809	3,452

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,643
「その他」の区分の利益	809
全社費用(注)	△4,514
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,061

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

【関連情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
3,987	4,855	1,541	9,902	1,576	21,863

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
4,431	5,944	1,072	11,416	1,398	24,261

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	全社・消去	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計			
減損損失	1,052	140	34	1,227	20	—	1,247

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月9日開催の取締役会決議に基づき、2025年5月12日から2025年9月30日までに自己株式1,000,000株を取得した一方、2025年10月31日付で自己株式を消却いたしました。

また、当社は、2025年7月31日開催の取締役会決議に基づき、2025年11月28日に従業員に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式410,400株を処分いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間において資本剰余金が1,696百万円、利益剰余金が870百万円、自己株式が2,060百万円それぞれ減少しております。

(追加情報)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分)

当社は、2025年7月31日開催の取締役会において決議いたしました当社の従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分について、下記のとおり2025年11月28日に払込手続きが完了いたしました。

1. 自己株式の処分の概要

(1) 処分期日	2025年11月28日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 410,400株
(3) 処分価額	1株につき1,049円
(4) 処分総額	430,509,600円
(5) 処分先及びその人数並びに処分する株式の数	当社の従業員 1,025名 410,400株

2. 本自己株式処分の目的および理由

当社は、2025年7月31日開催の取締役会において、当社の従業員を対象に、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与することに加え、当社従業員における当社の業績や、株価への意識をさらに高めるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、本制度を導入することを決議しました。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	916百万円	777百万円

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。
(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期 増減率	受注残高	前年同四半期 増減率
横編機	15,078	△12.4%	4,412	△28.7%
デザインシステム関連	2,172	△4.2%	667	44.6%
手袋靴下編機	316	△28.7%	97	△44.9%
合計	17,567	△11.8%	5,177	△24.2%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。
(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期増減率
横編機	17,359	17.6%
デザインシステム関連	1,999	△8.2%
手袋靴下編機	417	△26.5%
その他	4,485	3.1%
合計	24,261	11.0%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。